

令和3年度 課の事業一覧

組織名	広報室 広報課		重点項目	広報紙、市政テレビ・ラジオ、ホームページ、SNSなどの広報媒体を活用し、市の施策やイベントなどの情報を周知・PRする。						
課長名	加治 美和	コスト	事業費	令和3年度当初予算額(A)	311,105 千円	人件費	目安の金額	課長	1	人
				令和2年度当初予算額(B)	342,521 千円			係長	3	人
				増減額(A-B)	-31,416 千円		109,000 千円	職員	9	人

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	R3年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和2年度 当初予算額 (千円)	令和3年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1			○	市政ラジオ等による広報	テレビ・ラジオ等のマスメディアを利用して、市の施策・事業をPRする。	市の重要施策やイベント情報などの市政情報を、市民に効果的に伝える手段は従来どおり維持しながら、見直し可能なものについては、経費削減に努めた。	11,537		-11,537
2		○	<新>若者によるまちの魅力発信事業	20代の学生・社会人で組織する「KITA9PR部」が、若者の目線でまちの魅力を発掘・取材・発信する市政ラジオ番組を拡充し、市の魅力や市政情報の発信を行う。	市政ラジオ4番組のうち、3番組を廃止し、若者の目線でまちの魅力を発掘・取材・発信している番組を「20分、番組内コーナー」から「60分、独立番組」に拡充する。			9,720	9,720
3			地域密着広報事業	本市に密着した情報を提供している電波媒体を活用し、市の施策などの周知・理解を促す。			25,518	22,991	-2,527
4			市政だより発行事務	市政だよりの発行・配送事務			108,738	99,541	-9,197
5			市政だより発行事務(債務負担分)	市政だよりの編集業務委託			20,900	20,848	-52
6			ホームページを活用した情報発信事業	インターネットを通じて、市の計画や取り組みなど様々な情報を発信する。			17,707	18,733	1,026
7			重要施策PR事業	市の重要施策の広告を掲出し、市民等へのPRを図る。			43,680	43,680	0
8	○		タウンミーティング開催事業	市と市民との協働によるまちづくりを進めることを目的にタウンミーティングを開催する。	コロナ禍に鑑み、地域ふれあいトークを休止する。		2,670	1,624	-1,046
9			市政テレビ等による広報(債務負担分)	テレビを利用して、市の施策・事業をPRする。			81,800	41,393	-40,407
10	○	○	<新>情報発信デジタル化推進事業	市政情報をより身近に届けやすく、探しやすい環境づくりを進めるため、「北九州市公式LINE」の新機能追加、「北九州市政だよりWEB版」の改良および「地上デジタル・データ放送」を活用した情報提供を実施する。	多様な広報ツールを活かして、情報の受け手に応じた効果・効率的な情報発信を強化するため、市政テレビ2番組のうち、1番組を廃止する。市民ニーズを的確に把握し、対応する情報をわかりやすく迅速に発信していくため、LINEのセグメント機能を活用するなど、市政情報をより身近に届けやすく、探しやすい環境づくりを進める。			20,000	20,000

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	R3年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和2年度 当初予算額 (千円)	令和3年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
11				ホームページ管理システム更新事業(債務負担分)	市公式ホームページ管理システム機器のリース経費	市ホームページ等の維持管理やセキュリティ対策等を行う。	3,627	2,836	-791
12			ホームページ管理システム機器更改事業(債務負担)	市公式ホームページ管理システム機器のリース経費	1,594		1,043	-551	
13		○	ウェブ環境改善事業	公式ホームページが抱えている課題に対応し、効果的で効率的に情報を発信し、情報セキュリティに配慮したウェブ環境へと改善を図る。	1,056			-1,056	
14			ウェブ環境改善事業(債務負担)		1,765		1,135	-630	
15		○	<新>市ホームページ運用機器等の更新・保守事業	令和3年度中に期限満了となる市公式ホームページ運用に係るハードウェア及びソフトウェアの更新等を行う。			7,250	7,250	
16				広報発信強化推進事業	若者層を中心に急速に普及しつつあるSNSを活用した広報を充実させ、市内外に対し、防災等生活に密着した情報や本市の魅力を積極的かつ効果的に発信することで、「住みよいまち北九州」のイメージ定着を目指す。	市公式SNS(フェイスブック・ツイッター・インスタグラム)を活用した情報発信を継続し、より多くの人に情報が届くよう、利用者のニーズの分析や拡散力のある投稿方法等の調査・研究、それに基づくコンテンツの充実を図る。	10,388	10,953	565
17				広報業務管理事務	広報室庶務的経費	—	8,741	9,358	617
18		○		広報活動調査	広報室が実施している各種の広報活動に関する市民の意識、実態の調査(3年に1度実施)	—	2,800		-2,800

令和3年度 課の事業一覧

組織名	広報室 広聴課		重点項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民意識を踏まえた市政運営の推進に資するため、市政情報の提供を行うとともに市民意識を適宜、的確に把握する。</li> <li>・市民からの問合せ、相談、苦情等に適切に対応する。</li> </ul>							
課長名	松嶋 義隆	コスト	事業費	令和3年度当初予算額(A)	98,455 千円	人件費	目安の金額	課長	1	人	
				令和2年度当初予算額(B)	97,310 千円			44,000 千円	係長	1	人
				増減額(A-B)	1,145 千円				職員	3	人

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	R3年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和2年度 当初予算額 (千円)	令和3年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				広聴事務事業	「市民意識調査」、「市政モニター」、「出前講演」、「法律人権相談」を通じて、市民意見等を収集、把握し市政運営に反映させる。	行政への市民参画が大変重要となっているため、市民意見・要望等をより幅広く収集、把握し市政運営に反映させ、また、各事業が利用しやすい事業となるよう考慮すると共に更なるPRに努める。	8,045	7,833	-212
2				広聴業務管理事務	広聴課業務の管理運営及び庁舎案内業務。		7,920	8,794	874
3				北九州市コールセンター運営事業(債務負担)	市の施設案内や手続きなど市政情報や生活情報等を提供する。	コールセンターを利用する市民の満足度を維持しつつ、より効率的な運営を図るため、受託業者への市政情報の積極的提供等を含め連携強化を図る。	80,388	80,388	0
4			○	北九州市コールセンター運営事業		FAQがクラウド方式に移行したため事業廃止。	957		-957
5			○	<新>北九州市コールセンター電話システム保守点検事業	構築業者の瑕疵担保期間終了に伴い、電話システム保守点検業務委託を行うもの。	令和2年4月の総合コールセンター開設にあたり、新たに構築した「問合せ電話用電話システム」について、瑕疵担保期間が令和3年3月に終了することから、機器の故障や機能不全等が市民サービスに大きな影響を及ぼすため、令和3年4月より保守点検業務を委託するもの。		1,440	1,440